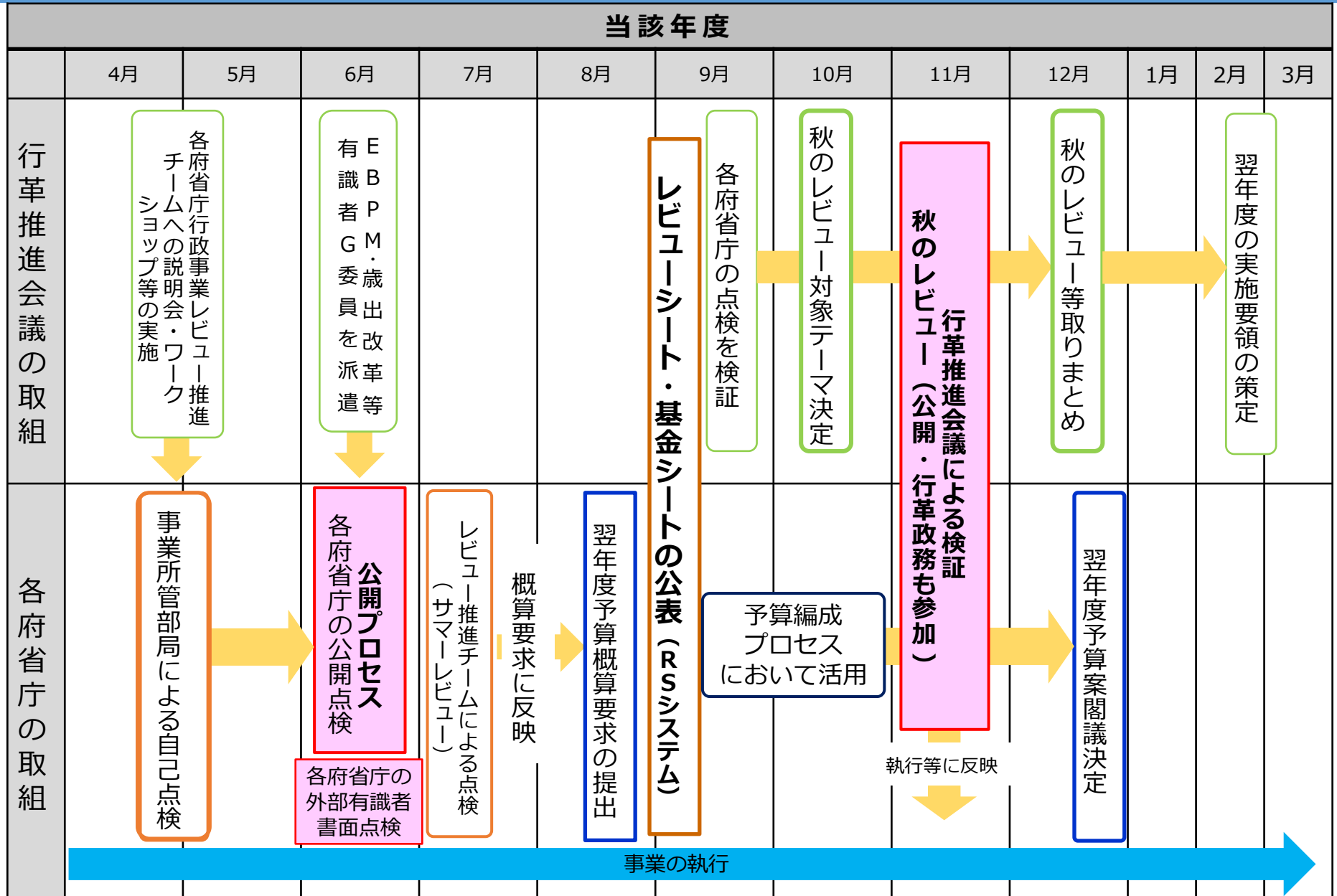


1. 行政事業レビューの年間スケジュール



2. EBPM推進の最近の取組(行政改革推進本部事務局)

会議等を通じたEBPM部局や会計課への徹底

関係府省のEBPM担当課・会計課等をメンバーとするワークショップを開催(令和6年2~3月)

- 公開プロセスやレビューシート取りまとめなど各段階でどのようなやり取りを担当課とすべきかコミュニケーションの在り方を議論し、整理
- EBPMがやりにくいと要望のあった拠出金・分担金や法執行分野について、具体的な事例で改善例を提示し、省内でのEBPMの徹底を働きかけ

府省横断的ワークショップの結果報告

令和6年4月
内閣府行政改革推進本部事務局
総務省行政評価局

拠出金・分担金分野における取組イメージ STEP 1

国際社会が直面する課題 → 国際機関(事業実施) → 拠出金・分担金 → 日本の対応

STEP 1: 「事業の目的」「現状・課題」「機等」整理
 国際社会が直面する課題
 国際機関(事業実施)
 拠出金・分担金
 日本の対応

① 専門的知見やネットワークを有する国際機関を通じて日本にとって効果的な取組が行われるメリット。
 ② 一方で「意図」が不明瞭で、日本としてどのようにこれを課題に昇しているか、本邦の取組の意義を説明できる。
 ③ 各、国際機関の取組が日本にどのような影響を及ぼしているか。

拠出金・分担金分野における取組イメージ STEP 2

国際社会が直面する課題 → 国際機関(事業実施) → 拠出金・分担金 → 日本の対応

STEP 2: 効果検証結果を整理
 国際社会が直面する課題
 国際機関(事業実施)
 拠出金・分担金
 日本の対応

【効果検証結果を整理】
 アポイント: 効果検証結果を整理
 ポイント: 効果検証結果を整理
 ポイント: 効果検証結果を整理

各府省行政事業レビュー推進チーム会議※を開催(令和6年5月)

- ワークショップの結果報告と今後の進め方
- 予算編成過程でのレビューシートの活用事例
- 政策評価書等の政策立案・改善への活用事例
- オンライン調査など調査負担軽減の取組について説明

府省横断的ワークショップの結果報告

令和6年4月
内閣府行政改革推進本部事務局
総務省行政評価局

効果的な政策立案・改善に向けた政策評価のガイドラインについて

○ 令和5年3月の政策評価の運用見直しを踏まえ、各行政機関における政策効果の把握・分析の取組を後押しするため、各行政機関の取組にも参考に、効果の把握・分析の手続きについて得られた知見や方法を整理し、政策評価会議の取組を促す。令和6年5月に政策評価会議として実施する。

○ 今後、各行政機関における政策立案・改善の取組状況を踏まえ、継続的に改善

オンライン調査の推進状況

行政機関	調査項目	調査実施率(%)
内閣府	人件費	100.0
	経費	100.0
外務省	人件費	80.0
	経費	96.0
防衛省	人件費	96.0
	経費	96.0
経済産業省	人件費	66.7
	経費	87.5
国土交通省	人件費	61.3
	経費	74.0
農林水産省	人件費	95.0
	経費	100.0
社会保障省	人件費	90.9
	経費	92.6
総務省	人件費	88.9
	経費	75.0
合計	82.9	88.6

基礎統計調査のオンライン調査率の推移

※各府省のEBPM部局、会計課担当課室長をメンバーとする会議

参考資料の提供による徹底

○ガイドブック（令和6年1月）

レビューシートを政策立案や予算要求に積極的に活用し、EBPMを実践するための考え方・具体的な方法を整理

【レビューシートの作成の心得】

STEP①目的・課題をしっかりと書く

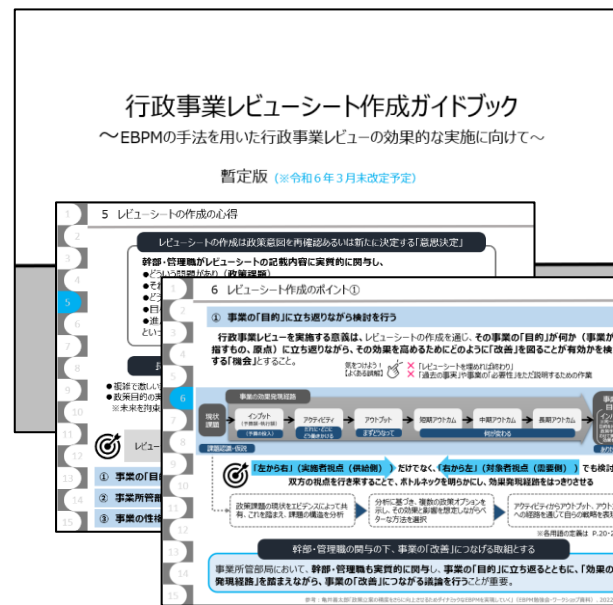
・事業の目的・課題を常に明確にし、部局内で共有など

STEP②効果発現の経路を考える

・第三者がレビューシートを読んだだけで、理解、納得できるようにロジックを丁寧に言語化など

STEP③指標・KPIに落とし込む

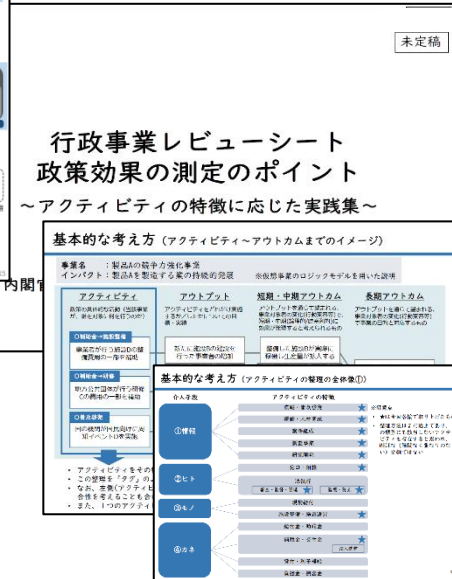
・継続的に実態把握できるよう、指標・KPIを多段階で（刻んで）設定など



○測定のポイント（令和5年12月）

事業のアクティビティ（例：広報・普及啓発）の特徴ごとに、政策効果の測り方のヒントを整理

を作成し、EBPM推進委員会で、レビューシート作成の考え方を徹底



研修や動画解説による徹底

人事異動期を捉え、ガイドブックなどの解説会を開催

（令和6年4月）※EBPM部局、会計課、原課から450人超が視聴

同時に、解説会動画をいつでも見れるようにアーカイブ化



【参考】EBPMの推進に関するこれまでの主な取組状況

令和4年11月

「EBPMガイドブック ver1.0」の公表

- EBPMを実践する上での基本解説書

「アクティビティの特徴に応じた政策効果の測定のポイント」の公表

- 事業のアクティビティ（例：広報・普及啓発）の特徴ごとに、政策効果の測り方のヒントを整理したもの

令和5年3月

第52回行政改革推進会議

- EBPM推進委員会等の推進体制整備（行政改革推進会議の下に整備）
- 短期・中期・長期アウトカムを整理し、指標の設定理由・根拠を記載するなど行政事業レビューシートの記載内容の変更
- 29テーマを重点フォローアップ対象事業として選定（伴走支援の実施）

4月

第1回EBPM推進委員会

- 藤井内閣官房副長官補から、行政事業レビューを見直し、全ての予算事業にEBPMを導入した趣旨等について説明。次官以下の幹部に周知徹底するよう指示

9月

第2回EBPM推進委員会

- 4府省（法務省、外務省、国土交通省、原子力規制委員会）の改善例等について発表
- 優良事業改善事例について報告

11月

秋のレビュー（以下のEBPMに関する指摘あり）

- アウトカムの再検討、改善に資する更なるアウトプットの把握をすべき
- 年限を区切った目標設定、都道府県レベルだけでなく国レベルのKPI設定をすべき
- 事業の効果検証に必要なデータや情報をあらかじめ整理し、デジタルで取る準備をすべき
- 現場の、より解像度の高いエビデンスを実装すべき

課長補佐級行政研修

- 特定の政策課題に関するロジックモデルの作成を通じて、EBPMの実践方法を学ぶ（講師：亀井善太郎先生）

12月

「行政事業レビューシート 政策効果の測定のポイント」の改訂

- 調査事業、審査・監督等のアクティビティを追加

令和6年1月

第3回EBPM推進委員会

- 「行政事業レビューシート作成ガイドブック」の発行
- 3府省（農林水産省、環境省、消費者庁）の省内体制整備事例等について発表

2～4月

府省横断的ワークショップの実施・取りまとめ

- 拠出金・分担金及び法執行事務の2分野におけるEBPM実践の考え方・具体的な方法や、レビュー推進チームと原課との間のコミュニケーションの在り方について議論・取りまとめ